

## 高速道路の安全性向上を目的とした「技術研修所」のご案内

### ～ 神奈川県相模原市に開設 ～

中日本高速道路株式会社のグループ子会社である中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社は、「高速道路の安全性向上」及び「点検に関する人材育成・技術力向上」を目的とした「技術研修所」を、2016年10月に神奈川県相模原市に開設しました。

当研修所は、より実践的で効果的な訓練や教育を行うため、高速道路の現場と同等の構造物や施設を設置しています。大規模な設備としては、鉄筋コンクリートで製作された半断面のトンネルと非常用設備があり、覆工コンクリートや内装タイル面のたたき点検、専用の測定車を用いた水噴霧装置の流量測定訓練、防災受信盤を用いた消火栓・火災検知器・自動弁の防災連動訓練などを実施することができます。また、鉄筋コンクリート床版、橋梁検査路、壁高欄、遮音壁、舗装などを含む実物大の鋼橋サンプルでは、橋梁の点検訓練を実施することができます。これらの設備を活用した充実した研修プログラムを展開することにより、構造・設備の特徴や点検業務を行う上での着眼点など幅広い知識と技能の習得に役立つものと期待しています。

また、NEXCO中日本グループが中部地区に保有する、橋梁保全技術の向上に資する「N2URIDGE（ニュー・ブリッジ）」、施設保全技術の向上に資する「E-MAC（イーマック）技術研修センター」に、関東地区の当研修所が加わることにより、エリア全域において研修が効率的に実施可能となり、グループ全体の技術力が一層向上することが期待されます。更に、当研修所は高速道路沿線自治体の技術者育成のための研修施設としてもご利用いただき、地域との連携強化につなげてまいります。

- 名称 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)「技術研修所」
- 所在地 神奈川県相模原市緑区橋本台1-10-17
- 開設日 2016年10月27日(木)
- 規模 鉄骨造3階建、延床面積 約1,800㎡



技術研修所 外観



半断面トンネル



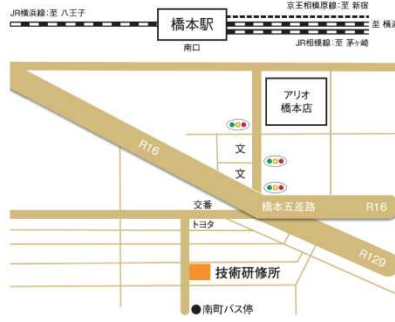
鋼橋サンプル

なお、来年1月下旬頃、報道関係の皆さまを対象とした施設のご案内を予定しています。  
詳細については後日改めてお知らせします。

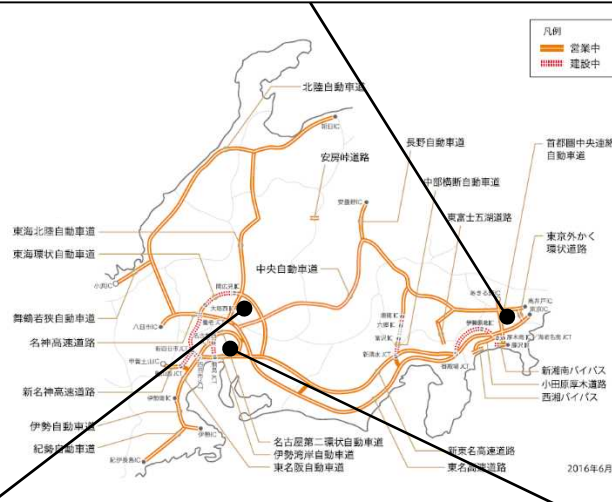
■技術研修所  
(中日本ハイウェイ・エンジニアリング 東京)



神奈川県相模原市緑区橋本台 1-10-17



橋本駅南口より  
【バス】乗り場1:橋本58,59系統で15分  
南町バス下車約3分  
【タクシー】:約10分  
【徒歩】:約1.5km,20分  
(橋本五差路地下道南口3の階段)



■E-MAC  
(中日本ハイウェイ・エンジニアリング 名古屋)  
(岐阜県各務原市)



■N2U-BRIDGE  
(NEXCO 中日本、中日本ハイウェイ・エンジニアリング 名古屋、名古屋大学)  
(名古屋市千種区)

